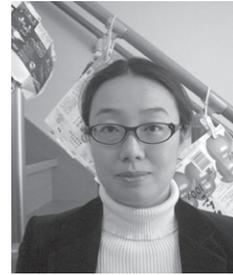




## 紙パックの魅力

会員 菅本 麻衣子 (58期)



牛乳パックというと、何を思い浮かべるだろう。リサイクル、工作、その他に？ この牛乳パックやジュースの紙パックをコレクションしようと思う人はいるだろうか。

初めは私もリサイクルのために牛乳やジュースなどの飲料の紙パックを集め始めた。しかし、上京して大学に入学してしばらくしてから、デザインや色彩に惹かれ、元々収集癖のあった私はこれをコレクションしようと思いついたのである。コレクションはほとんどリサイクルの時と同様に切り開き、よく洗って干してから、クリアブックに入れて保存しているので、思ったよりスペースはとらない。

数年前からデータベースに入手した飲料のデータを入力するようになったが、そこに入力した数だけで我がコレクションは3200を超えている。過去のものには整理が不十分なものもあるので、今後更に整理することが必要である。

紙パックの魅力はその鮮やかな色彩にある。デザインも変化が激しく、世相が反映されている。私のコレクションを増やすために変えているのではないかと思う

らいめぐるしくデザインを変えるドリンクも存在する。振り返って眺めると、時々が出来事が映し出され思い出深い。今は野菜ジュースにAKB48の写真が印刷される時代である。

その中でもやはり雪印牛乳のデザインは、赤青白3色で、シンプルながら記憶に残る「定番」を確立しており抜群にすばらしかった。あれほどの定番牛乳が入手できなくなるとは思ってもみなかったが、食中毒事件以来雪印牛乳はだんだん入手困難になってしまい、寂しさを感じている。



長野オリンピックの時の雪印牛乳のパック  
当時雪印所属のスキージャンプの選手が描かれている



AKB48の写真が印刷された野菜ジュースのパック

昨年まで広島県のひまわり公設に赴任していたことから、広島県の紙パックもたくさん収集した。(それでもまだ集め足りないものがある。)旅行に行けばほぼ必ず当地のスーパー等に立ち寄り各地の紙パックを集めている。牛乳だけでも全国各地に牧場があり、非常に多くの乳業メーカーがあるので、牛乳パックは非常に地方色が豊かである。ましてやジュースを含めれば、いくら集めても集めきれない奥の深い世界であると感じる。

本当はホームページで公開したいのだが、現在多忙でコレクションの整理がやっとという状態であり、なかなか更新できていない。

今後は余裕ができれば次第コレクションを公開したいと思う。